笠北だより

平成２９年　１２月１５日　　第２６号

【めざす学校像】
○児童・職員・保護者がともに成長する学校
○互いの違いや個性を尊重し、力を合わせて成長する学校
○自他の間違いや失敗を認め合い、成長へと結びつける学校

いじめ防止のための児童集会「こころの手をつなごう運動」

１２月１３日（水）の給食の後、特別に時間をとって児童集会を開きました。計画委員会の人たちが考えて進めてくれました。全校児童が静かに体育館に移動し、まじめな雰囲気の中での集会となりました。

ここに至るまでの経過を紹介します。

まず、計画委員会で作成したアンケートを実施しました。その結果から、見て見ぬふりをする人がどの学年にもいることがわかりました。その問題を解決するために…、

①全員がいじめをなくすために、できることをやろうという気持ちをもってほしい。

②いじめをクラスの問題として考え、児童全員に当事者意識をもってほしい。

という思いをもったのです。そこで、各クラスで話し合って「いじめ防止宣言」を考え、児童集会で発表してもらおうと決めました。並行して、人権集中学習で人権についての勉強をしました。校長講話では「やさしい心をそだてよう」という話もありました。

各クラスで話し合いをもてるように、計画委員会の人たちが動画を作成しました。役割演技で演じた様子を録画して、各クラスで視聴して話し合いをしました。そして、児童集会で各クラスから話し合いで決めた「いじめ防止宣言」を発表してもらいました。

1-1　ふわふわことばをつかって　みんなでなかよくする
1-2　いろんな子とあそんで　いっぱいともだちをつくろう
2-1　ゆう気をだしてちゅういして　正しいことをします！
2-2　まわりにながされず　自分でよく考えて行どうします
3-1　お助けパワーでいじめをたおそう！
3-2　いじめなし　みんなきょうりょく　楽しい毎日
4-1　いじめてる人がいたら注意し　助け合うクラスにする
4-2　見て見ぬふりをせず　手を取り合っていく
5-1　個性あるみんなの優しい心大切にしよう
5-2　すなおな心引き出すために勇気だす！！
6-1　友達の心に寄りそって行動しよう
6-2　さしのべられる手をもっているのは私たち

そのあと、笠北小のなかよしスローガンを全校児童で一緒に大きな声で読み上げました。スローガンは、『こころの手みんなでつなぐ笠北小』です。

最後は、横一列で手をつないで「すてきな友達」を合唱しました。児童全員の気持ちが一つになったと感じられる時間を過ごすことができました。

「大掃除」　１２月１４日（木）に大掃除を行いました。１～３年生は５時間目に、４～６年生は６時間目に行いました。教室も特別教室も廊下もピカピカです。校庭の枯れ葉やゴミもきれいになりました。委員会の子が残って、ワックスがけやモップ洗い、最後の片付けまでがんばってくれました。

教室は、掲示物や作品も片付けられて、少し寂しくなりました。１年が終わるのだな、と感じた児童も多かったのではないでしょうか。